

文学部A方式Ⅰ日程・経営学部A方式Ⅰ日程・人間環境学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

| 科 目 | ペー ジ | 科 目 | ペー ジ | 科 目 | ペー ジ |
|-------|-------|-----|-------|-----|-------|
| 政治・経済 | 2~23 | 日本史 | 24~38 | 世界史 | 40~59 |
| 地 理 | 60~69 | 数 学 | 70~75 | | |

〈注意事項〉

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
- 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
- マークシート解答方法については、以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

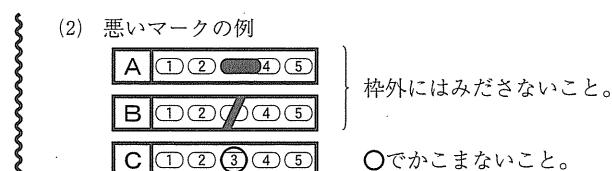
記入上の注意

- 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| A | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
|---|---|---|---|---|---|

(2) 悪いマークの例



- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

- 問題冊子のページを切り離さないこと。

(数学)

[I] a を実数の定数として、放物線 $y = x^2 + ax$ を C とおく。また、 P と Q は C 上の異なる 2 点とし、 C の P における接線と Q における接線の交点を R とおく。さらに、 P と Q の x 座標をそれぞれ p, q とおく。

- (1) $a = 1, p = -1, q = 3$ のとき、 R の座標を求めよ。
- (2) R の座標が $(5, -4)$ であり、かつ $pq = 21$ であるとき、 a の値を求めよ。

数学

(計算用紙)

数学

[II] A, B, C の 3人がそれぞれさいころを 1 個投げ、出た目により次の規則に従って各人が点を得る遊びをする。

(i) 3人の出した目がすべて互いに異なる場合、それらを小さい順に x, y, z とおくとき、 y の目を出した者が $(x + z)$ 点を得て、 x と z の目を出した者はそれぞれ $(-x)$ 点と $(-z)$ 点を得る。

(ii) 3人の出した目に等しいものがある場合、3人はいずれも 0 点を得る。

このような遊びを何回か行うとき、次の場合の確率を求めよ。

- (1) 遊びを 1 回行うとき、A が 6 点を得る。
- (2) 遊びを 1 回行うとき、A が 0 点を得る。
- (3) 遊びを 2 回行うとき、A が合計 0 点を得る。

数学

(計算用紙)

数学

[III] 三角形OABにおいて、辺AB上の点Cと辺OB上の点Dは

- (i) $3\vec{OC} = \vec{OA} + 2\vec{OB}$
- (ii) $3\vec{OD} = 2\vec{OB}$
- (iii) $|\vec{OC}| = |\vec{OA}| = |\vec{OA} - \vec{OD}| = 2$

を満たしている。また、線分DAと線分OCの交点をEとする。

- (1) \vec{OE} を \vec{OA} と \vec{OB} で表せ。
- (2) 三角形OABの面積を求めよ。

数学

(計算用紙)